



# 東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルリングクラブ合併)

2026 年  
2 月号  
(第 32 号)

## 2025～2026 年度 主題

クラブ会長 綿引康司「原点に回帰する」  
東新部部長 深尾香子(東京多摩スマイル)「『考えること』を止めないで進もう！」  
東日本区理事 山下 真(十勝)「ワイズのらしさ再発見」  
アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし)「信念と愛を持って行動しよう！」  
国際会長 エドワード・オン(シンガポール)「Faith, Love, Action(信念、愛、行動)」  
《クラブ役員》会長 綿引康司 直前会長 伊藤幾夫  
書記 伊藤幾夫 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

今月の強調テーマ: 「TOF」「FF」「HTW」 (強調テーマ HTW の解説は本誌 4 ページに記載しました)

## 2 月例会プログラム

日時: 2 月 3 日(火) 19:00～20:30  
会場: ベルブ永山 科学室 (5 階)  
(小田急線多摩線/京王線「永山駅」徒歩 5 分)  
会費: なし (夕食はありません)  
(今回は、Zoom での中継はありません)

### 《プログラム》

- 司会 田中博之 受付: 伊藤幾夫  
\*開会点鐘 綿引康司会長  
\*ワイズソング  
\*今月のことば 寺沢邦彦  
\*ゲスト/ビジター紹介 会長  
\*会長挨拶  
\*クラブ役員承認  
\*今月のスピーチ  
鍼灸師 荒井永理さん (「ほくの家」代表)  
「日本豊話学校における鍼灸の奉仕活動」  
\*報告  
\*YMCA ニュース、各種アピール等  
\*スマイル  
\*ハッピーバースデー  
\*閉会点鐘 会長

## 今月のことば

「空の鳥をみるがよい。まくことも刈ることもせず、倉にとりいれることもしない。それなのに、あなたの方の天の父は彼らを養っていて下さる。あなた方は彼らよりはるかにすぐれたものではないか。あなたの方のうちだれがおもいわずらったからとて、自分の寿命をわずかでも延ばすことができようか。」

新約聖書マタイによる福音書 6 章 26-27 節 (寺沢邦彦選)

## 巻頭言「機関庫の思い出」

私の一家は、太平洋戦争の戦火を避けて群馬県の富岡製糸場の近くに疎開しました。戦争が終わり、昭和 23 年に富岡市の小学校に入学しましたが、昭和 24 年に東京に戻り、北区滝野川に住みました。群馬県から東京に転校したので、田舎っ子になった私には友達ができず、時々ひとりで、王子駅の機関庫(SL の操車場)まで蒸気機関車を見に行きました。機関庫には SL の方向転換をする転車台があって、なかなかの壮観で、今でも忘れられない光景で、時々懐かしく思い出しています。(尾張日出夫)



2 月 当クラブのお誕生日  
井上富子 (15 日)、伊藤幾夫 (17 日)

1 月例会	在籍14名 (内広義会員4名) 在京ワイズ合同新年会 (1月例会として扱う)	出席内訳	メンバー 9名 メーキャップ 0名 出席率 90% メネット 0名	BF切手 (今年度累計 0g)	0g	オークション (今年度累計 7,700 円)	0 円
				ぼんぼこファンド (今年度の累計 0 円)	0 円	スマイル (今年度累計 13,165円)	0 円

## 1 月例会（在京ワイズ合同新年会）報告

1 月 10 日（土）、恒例の在京ワイズ合同新年会がリアルで開催されました。当クラブは、これを 1 月例会扱いとしました。会場は、東陽町コミュニティーセンターで、ホストは東京武蔵野多摩クラブ。参加者は、在京 12 クラブおよびゲスト・ビジター合計 99 名でした。当クラブからは 9 名が出席しました。



13:15 に東京武蔵野多摩クラブ山口さんの司会で始まりました。第 1 部オープニングセレモニーは、東京 YMCA 高等学校トーンチャイム部の生徒さんによる演奏でした。トーンチャイムの優しい響きがホールいっぱいに広がりました。第 2 部開会式では、開会点鐘、ワイズソング、聖書朗読・祈祷のあと、ホストクラブ渡辺会長の歓迎のことば、星野東京 YMCA 総主事の祝辞がありました。そのあと、集合写真撮影が、当クラブ田中さんによってなされました。第 3 部は新しい試みのプログラムとして、「ユースと話す、ワイズを語る」と題して、参加者全員をグループ分けして、ディスカッションを行いました。第 4 部の懇親会では、山下東日本区理事の「乾杯」発声で開始されました。ケータリングで整えられた料理をお皿いっぱいに載せて、お互いが新年の交歓をしました。人数が多くて、動きがとれないほど賑わい、楽しいひとときを持つことができました。参加各クラブの紹介、アピールタイムの後、YMCA の歌、閉会点鐘で、17 時前にお開きとなりました。



式では、開会点鐘、ワイズソング、聖書朗読・祈祷のあと、ホストクラブ渡辺会長の歓迎のことば、星野東京 YMCA 総主事の祝辞がありました。そのあと、集合写真撮影が、当クラブ田中さんによってなされました。第 3 部は新しい試みのプログラムとして、「ユースと話す、ワイズを語る」と題して、参加者全員をグループ分けして、ディスカッションを行いました。第 4 部の懇親会では、山下東日本区理事の「乾杯」発声で開始されました。ケータリングで整えられた料理をお皿いっぱいに載せて、お互いが新年の交歓をしました。人数が多くて、動きがとれないほど賑わい、楽しいひとときを持つことができました。参加各クラブの紹介、アピールタイムの後、YMCA の歌、閉会点鐘で、17 時前にお開きとなりました。



ホストクラブの皆さん、お疲れ様でした。また、東京西クラブ、東京たんぽぽクラブのみなさんのご協力もおみごとでした。（伊藤記）

《当クラブからの出席者》石田、伊藤、小野、田中、為我井、深尾、藤田、峰、綿引（9 名）

## 1 月第 2 例会（運営会議）報告

1 月 13 日（火）19:00 から、第 2 例会（運営会議）が Zoom にて開催され、会計報告、2 月例会プログラム、ブリテン割り付けの他に以下のことが報告、話し合われました。

- ・ぼんぼこ農園の野菜収穫 1/15(木)予定
- ・後期半年報を提出（当クラブは 14 名となった）
- ・茶の湯入門講座については第 3 例会で検討
- ・例会スピーカーは 3 月：坂田さん（地理歴史について：綿引さん紹介）、4 月（打診）：瀬底さん（ライシャワー学園副校長）を候補とする。
- ・次年度クラブ役員を 2 月例会で承認（別掲）
- ・東日本区各種献金について、2 月例会で自主献金と呼びかける。（別掲）
- ・BF 切手について（別掲）
- ・会員候補について、候補を挙げた。
- ・2 月第 2 例会：部長公式訪問。深尾部長他出席  
《出席者》石田、伊藤、田中、為我井、深尾、綿引 合計 6 名（伊藤記）

## 1 月第 3 例会（臨時会議）報告

1 月 20 日（火）19:00 から、第 3 例会（臨時会議）が Zoom にて開催され、クラブ 10 周年企画、オンライン茶の湯入門講座について話し合われました。

- ①10 周年記念行事について、各担当からたたき台が発表され、話し合いました。
- ・感謝会（深尾、石田）：遠方の参加者も予想される中、できるだけ参加者の負担も軽減する意味でオンライン（Zoom）での実施とする。
- ・記念誌（田中、尾張）：田中さんからページ割付案が提示された。32 ページを考えているが、無線綴じにすれば、増ページも OK。200 部作成（5 万円予想）プラス送料（3 万円予想）が見込まれる。
- ・記念事業（伊藤、為我井、峰）：記念品の贈呈を考えているが、東京 YMCA のニーズを聞く。  
1/28(水)在京 12 クラブの会で話題にしたい。
- ・クラブ活動の充実（綿引、小野）：10 周年を機会に、地域とのつながり、会員増強、DBC 締結、物販などを考えてみたい。
- 《出席者》石田、伊藤、小野、田中、為我井、深尾、綿引 合計 7 名（伊藤記）

## ワイズナイトフォーラム第 1 回 報告

1 月 25 日（日）20:00～21:00、オンライン（Zoom）で第 1 回フォーラムが開催されました。今回のフォーラムは「不登校問題」をテーマに 3 回に亘って開催されます。第 1 回の講師は土肥満先生でした。山梨 YMCA で、定年退職後の 2019 年から、不登校の子どもたちへの活動を始められました。1 時間という短い時間でしたが、充実した話し合いができたと思います。参加者 42 名。次回は 2/15(日)。(伊藤記)



## 2 月例会 スピーカー

日時：2026 年 2 月 3 日(火)19:00～20:30

場所：ベルブ永山 科学室 (5 階)

荒井 永理さん

一般社団法人祥鶴 代表理事

《タイトル》

「日本聾話学校における鍼灸の奉仕活動」

《プロフィール》

東洋鍼灸専門学校卒

東京都はり灸マッサージ師会での障がい者雇用のデ  
イサービス聖ヶ丘を前身とし、平成 21 年独立。デ  
イサービスと生活介護と一緒に運営できる東京都初の  
施設となり、その後子ども食堂「ほくの家」を設立。  
コロナ時学校給食中止による残り食材をひとり親に  
配布した事を契機に子ども宅食に移行、その後拠点  
確保の為、聖ヶ丘商店街にコインランドリー＆フー  
ドパントリーあらあらを設立。継続的支援を目指し、  
ご縁を繋ぎながら活動している。

《スピーチ概要》

日本聾話学校での、母と共に鍼灸マッサージの奉仕  
活動についてのエピソードをお話しします。  
ここでの大きなポイントは「自分の常識は他人の非  
常識」。①障がいは固定しない②身体は変わるとい  
う、ちょっと不思議な体験をお話しします。子供の  
可能性の創造者である日本聾話学校での奉仕活動は、  
現在の私の子ども食堂などの活動の種になっていま  
す。まるで眼鏡のように、補聴器によって、聞こえ  
の障がいをポジティブな生活に創りかえる手法。そ  
の「奇跡」をつくっていた活動のお話しを共有しま  
す。

## 2026-2027 年度クラブ役員候補

次期クラブ役員について、1 月第 2 例会で話し合い  
がもたれ、会長／会計候補に綿引康司さん、書記候  
補に伊藤幾夫が選出されました。担当主事は小野実  
さんです。2 月例会で承認を受けます。(伊藤記)

会長/会計候補

書記候補

担当主事



綿引康司



伊藤幾夫



小野 実

## 「茶の湯入門講座」オンライン 3 月開始

公開オンライン・チャリティー講座

第 1 期

### やさしく学ぶ 茶の湯入門講座



これだけ揃えば大丈夫。

あとは、家にあるもので  
代用出来ます。



講師 深尾香子

(財)江戸千家通庵(宗家)  
東京支部特別会員

東京多摩スマイルワイズメンズクラブ会員

#### スケジュール

点前の解説・実習の他、各回、以下のお話をします。

第 1 回 3 月 10 日(火) ガイダンス

～「目的別 茶の湯ライフ」のすすめ～

第 2 回 3 月 24 日(火) お菓子とか、着るものとか

第 3 回 4 月 7 日(火) 表と裏ってなに？

第 4 回 4 月 21 日(火) 「お茶会」がある

各回、Zoom にて 19 時～20 時 15 分頃

ご参加の皆さまには、ご用意いただくもの等につ  
いて事前に、別途お知らせします。  
また、各回開催後に講座の録画をご提供いたし  
ます。

主催：一般社団法人 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区  
東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

(多摩市社会福祉協議会 多摩ボランティア・市民活動支援センター 登録団体)



「茶の湯」と聞くと、なんとなく、ドキッ  
としてしまうあなた。うんちくを仕入れ  
たり、美味しいお菓子を食べたりしながら、  
ご自宅抹茶を飲んで、ほっこりしてみ  
ませんか？

現役の茶の湯講師が Zoom を通して、  
初心者の方の皆さま向けに、丁寧に解説い  
たします。個別のアドバイスも行いま  
す。どなたでもご参加いただけます。

#### 受講料(全4回分)

4,000 円：開講前にお送りする「抹茶、お  
菓子」の代金・送料を含みます。  
(抹茶、お菓子が不要な方は 2,000 円)

本講座は、チャリティー事業です。収益  
は、地域のボランティア団体等に寄付さ  
せていただきます。

#### お申し込み/お問い合わせ

以下の URL または QR コード  
から講座事務局まで

<https://forms.gle/ezouTxfx17S73m6G7>

(お申し込みは先着順ですので、お早めにお申  
し込みください。)

家にあるものを、上手に利用しましょう。



ワイズメンズクラブ  
について



## 在京ワイズメンズクラブ会長会報告

1 月 10 日(土) 10 時より、当日午後開催される在  
京ワイズ合同新年会に先立ち、在京ワイズメンズク  
ラブ会長会が開催されました。当クラブからは綿引  
と担当主事の小野実さんが出席し、また伊藤幾夫さ  
んは同会の幹事として出席されました。

東京 YMCA 総主事星野太郎さんのご挨拶、東京  
YMCA 会員部運営委員長蒔田敏雄さんによる活動報  
告の後に、在京 12 クラブから各々活動状況の報告や  
今後に向けて共有したい事項等の話がありました。  
当クラブは、「地域への関わりについて」や「クラ  
ブ創立 10 周年」について報告をしました。なお、次  
年度の在京ワイズ合同新年会のホストは、東京ひが  
しクラブが担当です。(綿引記)

## 使用済み切手と書き損じハガキの回収のお願い

使用済み切手と共に、未使用や書き損じハガキもあ  
りましたら、2 月例会にご持参ください。少量でも  
構いませんので、ご協力ください。これらの資金は、  
ワイズの海外派遣(BF 派遣)やリーダー養成のため  
に使われます。ご注意くださいのは、切手の場  
合、周囲は 3～5mm 程度の余白を残して切り取っ  
てください。汚れたものや破損したものは除いてく  
ださい。外国切手と日本切手は別々にしてください。  
皆様のご協力をお願いします。(為我井記)

## ぽんぽこ農園便り

この冬初めての降雪の状況を確認するため農園の様子を覗いてきました。農園全体にうっすら積もる程度で、低温による影響もさほどではなかった様子でした。佐々木さんが、足、膝、腰の痛みに悩まされる中、本当にまめに、きめ細かくメンテナンスをしていただいているお陰で、その他のエリアとは比べ物にならないほど整備は行き届いていました。野菜は、なにに不自由なく恵まれた環境の中ですくすくと育っていました。現在植え付けられている野菜は、ニンニクと玉ねぎの2種類だけです。タイミングよく、石巻の東日本区大会の野菜販売に間に合いそうです。ワイズの活動のファン作りモデルケースとして取組んできた成果を実現し、役割分担の中でファンディングに貢献していただける重要な機会になります。みなさん、春先には様子を見がてら、農園に顔を出してみてください。(石田記)



## 自主献金のお願い

2月にはクラブの皆様へ自主献金のお願いをしています。今年度の献金科目は昨年と同様、CS(地域社会奉仕)、ASF(YMCAの研修・活動支援)、FF(エイズ等啓発)、BF(代表派遣)、TOF(発展途上国向け支援)、RBM(マラリア撲滅)、YES(クラブ設立支援)、ユース活動支援の8科目です。また一人当たりの金額も変更はありません。一方、各クラブ一律だったYVLF負担金は1,500円×クラブ会員数へと変更され、更にユースサポートファンド(インド交流体験ツアー活動支援)が新設されました。なおこの2科目についてはクラブ資金から送金します。皆様には、従来の8科目から指定をいただき、献金をお願いします。科目指定はメールにてお知らせください。振込は、会費同様、下記のクラブ口座宛にお願いいたします。

『多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通 0251660  
東京多摩みなみワイズメンズクラブ』(綿引記)

## 今月の強調テーマ「HTW」について

【ヒールザワールド】「世界を癒そう」(Heal the World. 略号:HTW)。国際協会が2020/21年度に開始した「統一国際プロジェクト」で、世界を癒すために、強固な国際的な関与と組織的な連携、連帯を構築して、私たちのボランティアの力を、より発揮することを目的としています。(伊藤記)

## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。  
○会員部から会員や関係団体等に「クリスマス募金」の協力をお願いしたところ、個人523名、企業・団体11法人、総額1,923,010円のご支援をいただきました(12月末現在)。ユースボランティアリーダー養成募金、国際協力募金、フレンドシップファンド、ウクライナ支援のために用いられます。

○今後の主な行事予定

- ・「ソシアスフォーラム2025」1月31日  
会場：山手センター(オンライン配信あり)  
テーマ：『「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」が問うこと』  
基調講演：大江浩さん(社会福祉法人賛育会法人事務局ミッションサポート部部长・赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト事務局長)
  - ・「早天祈祷会」2月2日  
(山手センター／オンライン)  
奨励：古賀博さん(日本基督教団早稲田教会牧師・東京YMCA評議員会会長)
  - ・「全体職員研修会」2月11日  
会場：青山学院初等部  
講師：片柳弘史神父  
(カトリック宇部教会主任司祭)
  - ・「東日本地区YMCAスタッフ研修会」  
2月17日～19日(福島)
  - ・「YMCAピンクシャツデー2026」  
(いじめ反対運動)2月25日
- 海外来訪者
- ・香港中華YMCA大学生グループ12名受け入れ。  
(1月5日～10日)
- 深悼 謹んで哀悼の意を表します。
- ・阿山剛男氏(名誉会員)11月召天 享年102
  - ・井口延氏(東京YMCA元総主事・とちぎYMCA初代総主事、日本YMCA同盟元総主事)  
1月6日召天 享年87

## 今後の予定

2/9(月)19:00～20:30 2月第2例会 Zoom  
「部長公式訪問」  
2/12(木)19:00～Y友広場&会長会 オンライン  
2/15(日) 後期区費、各種献金納期  
2/15(日) 第2回ワイズナイトフォーラム Zoom  
2/25(水)19:00～在京12クラブの会 Zoom  
3/3(火)19:00～20:30 3月例会 玉川学園コミセン

## 編集後記

寒い日が続いていますが、2月4日は「立春」です。草木に春の訪れを感じます。6月6日に石巻で開催される東日本区大会の登録が始まりました。震災15年となります。当クラブも7月に10周年を迎えます。今年は特別な年となります。(i.i)